

### 三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

（住所）三重県津市広明町323-1

（Tel）059-228-1205

（HP）<http://www.miegyoren.or.jp/>

\*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

#### 【海況=8日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.5℃～11.3℃で、白子港の水温は、平年より低めで推移しています。

＜プランクトン＞低密度ですが、植物プランクトンが発生している漁場があります。今後の動向に気を付けて下さい。

＜栄養塩量＞全域で十分量あります。

#### 【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

予測潮位と比較して、10日(0時～9時)で-15cm～-11cmで推移しています。

#### ★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

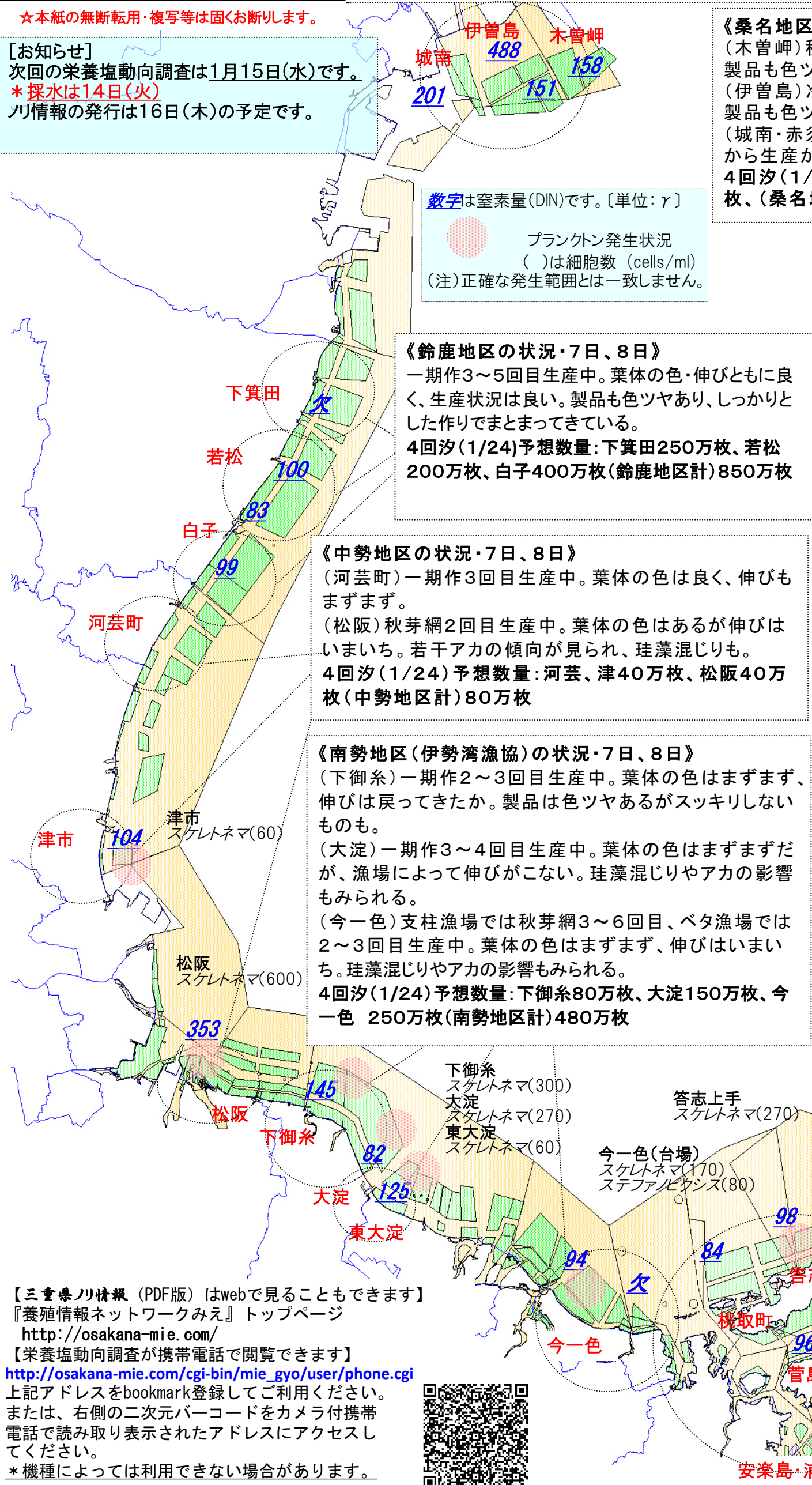
☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は1月15日(水)です。

\*採水は14日(火)

り情報の発行は16日(木)の予定です。



#### 《桑名地区の状況・7日、8日》

(木曾岬)秋芽網、冷凍網1回目生産中。葉体の色・伸びともに良く、製品も色ツヤありすっきりしたもの。

(伊曾島)冷凍網中心に1回目生産中。葉体の色・伸びともによく、製品も色ツヤあり正等級中心。

(城南・赤須賀)秋芽網、冷凍網1回目生産中。主力漁場ではこれから生産が本格化する。

4回汐(1/24)予想数量:城南木曾岬200万枚、伊曾島500万枚、(桑名地区計)700万枚

#### 《鈴鹿地区の状況・7日、8日》

一期作3～5回目生産中。葉体の色・伸びともに良く、生産状況は良い。製品も色ツヤあり、しっかりとした作りでまとまってきた。

4回汐(1/24)予想数量:下箕田250万枚、若松200万枚、白子400万枚(鈴鹿地区計)850万枚

#### 《中勢地区の状況・7日、8日》

(河芸町)一期作3回目生産中。葉体の色は良く、伸びもまずまず。

(松阪)秋芽網2回目生産中。葉体の色はあるが伸びはいまいち。若干アカの傾向が見られ、珪藻混じりも。

4回汐(1/24)予想数量:河芸、津40万枚、松阪40万枚(中勢地区計)80万枚

#### 《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・7日、8日》

(下御糸)一期作2～3回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは戻ってきたか。製品は色ツヤあるがスッキリしないものも。

(大淀)一期作3～4回目生産中。葉体の色はまずまずだが、漁場によって伸びがこない。珪藻混じりやアカの影響もみられる。

(今一色)支柱漁場では秋芽網3～6回目、ベタ漁場では2～3回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びはいまいち。珪藻混じりやアカの影響もみられる。

4回汐(1/24)予想数量:下御糸80万枚、大淀150万枚、今一色 250万枚(南勢地区計)480万枚

#### 《鳥羽地区の状況・6日》

(桃取)一期作3回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びは回復してきた。製品は色ツヤありまずまずだが、ややガサつく。

(答志)一期作4回目生産中。色はまずまずだが、伸びは戻っていない。製品の色はそこそこあるもややガサつき小穴混じりも。

(菅島)一期作漁場は3～4回目生産、二期作漁場は冷凍網の伸長待ち。葉体の色は良いが伸びがいまいち。製品は色ツヤ良くすっきりしたものができている。

4回汐(1/24)予想数量:桃取町120万枚、菅島250万枚、答志130万枚(鳥羽地区計)500万枚

#### この時期の注意点等

**桑名地区の生産が本格化してきました。ノリ漁場では海況は良好ですが、中南勢地区では珪藻プランクトン(スケルトネマ)が見られます。**

桑名地区、鈴鹿地区では好調な生産が続いています。中南勢地区でみられる珪藻プランクトンの影響で、ハト系の製品がみられます。適切な網管理および摘採後の原藻洗いをしっかり行って下さい。また、南勢地区から鳥羽地区を中心に伸長不足が継続しています。ある程度伸び足がついてきたらなるべく早く摘採を行い、伸長を促進することを心がけて下さい。

4回汐(1/24) 出荷見込み数量 2,610万枚(1/10現在)

**4回汐で「アサクサノリ」が出品されます!**  
三重県および漁連、黒のり養殖研究会で養殖試験を行っている「アサクサノリ」が次回共販に登場します。以前から県内で自生が確認されていた「アサクサノリ種(種別判定済)」の野生株を採集し、県鈴鹿水産研究室でフリー系状態を作成、今漁期、県内3漁場で養殖試験を実施した結果、桑名、伊曾島漁協および赤須賀漁協の生産者が、製品化することに成功しました。独特の香り、甘み、味が特徴の製品に仕上がっています。ぜひ一度ご賞味下さい。

【三重県り情報(PDF版)はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

[http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie\\_gyo/user/phone.cgi](http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi)

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

\*機種によっては利用できない場合があります。



☆り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルの閲覧には、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。